

循環いわた

2020-03 令和2年3月3日発行

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業資源循環協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



新型コロナウイルス対策

国の基本方針が2月24日に示されました。医療福祉、治安、防災、交通などの国民生活を維持するためには、急激な感染拡大を抑制することが重要です。会社や家庭での取組に御協力をお願いします。

(1) 感染の予防

手洗い、咳エチケット、人ごみ回避、十分な休養。

(2) 医療系廃棄物

排出事業者と連携して、感染性廃棄物処理マニュアルの遵守を徹底（医療機関用の抜粋は別紙）。

(3) 紙マニフェスト

在庫や流通は十分なので、安心してください。
もちろん、早めの購入も大歓迎です。



2月14日（金）県北地域懇談会（二戸市）

新沼副会長から事業報告の後、支部研修会「災害廃棄物処理の受託事例（普代村）」として、いわて県北クリーン(株) 村田所長から講演いただきました。

市町村との協定に基づく本県初の緊急委託を受けた県北支部が、再委託した支部会員とともに、契約、収集運搬、仮置場、処分などで苦労された経緯が詳細に報告され、貴重な体験を共有することができました。

2月17日（月）県央地域懇談会（盛岡市）

藤原副会長から事業報告の後、支部研修会「災害廃棄物の処理」として、県資源循環課 白藤主査といわて県北クリーン(株) 村田所長から講演いただきました。

パネルディスカッションでは、吉田専務理事がコーディネーターとなって、両講師、盛岡市廃棄物対策課 森田課長、藤原支部長の4名から提言や意見を伺いました。この研修には、県央部の市町村担当者も参加して、緊急時の特例制度、現場対応などについて相互理解を深める良い機会となりました。



地域懇談会

本会では、地域の皆様と直接、情報や意見を交換するため、4広域生活圏を単位として毎年2～3月に懇談会を開催しています。県南・県北・県央の3会場では、業界の動向、来年度計画などの事業報告に加えて、台風19号の災害廃棄物処理受託などの事例が紹介され、会議後の支部新年会も大盛況でした。

※3月に予定していた沿岸会場（釜石市）は、新型コロナウイルス対策のため、中止。

2月10日（月）県南地域懇談会（奥州市）

新沼副会長から事業報告の後、来年度の重点課題として、吉田専務理事から災害廃棄物処理への協力について説明がありました（風水害の激甚化、市町村から受託する際の留意点、仮置場の重要性など）。

安全衛生研修会

2月7日（金）、盛岡市内。最近話題の「解雇とパワハラ」について、伊藤玲子・社会保険労務士を講師にお迎えして、雇用者の責務、トラブル防止のポイントなどの実務を詳しく解説いただきました。



門脇顧問叙勲祝賀会

2月24日（月）、ホテルニュー江刺イース。同郷や仕事などで御縁のある方々約200名により、旭日双光章の受賞祝賀会が開催されました。

高橋優県南支部長の発起人挨拶に続いて、知事（代理：大友環境生活部長）、奥州市長など各界からの祝辞、地元や友人からの花束贈呈などが行われ盛会でした。



青年部会研修会

2月7日（金）、盛岡市内。SDGs（持続可能な開発目標）について、県立大学総合政策学部 渋谷晃太郎教授を講師にお迎えして、約30名が白熱のカードゲームを交えながら、基本と実践を学びました。新年会では、渋谷先生を囲んで大いに盛り上がりました。



事務局便り

【3月行事予定】

17日（火） 育成センター運営委員会（盛岡市）

17日（火） 理事会（盛岡市）

17日（火） 青年部会運営委員会（盛岡市）

【4月行事予定】

15日（水） 北海道・東北地域会長会議（山形市）

◆編集後記◆

春の気配が漂っていますが、朝晩の冷え込みは油断禁物です。花粉予報が気になる方もいらっしゃると思います。体調管理には十分ご注意ください。

今月の一口メモ 建設業労働災害防止協会では、多くの工事が完工時期を迎える3月を「建設業年度末労働災害防止強調月間」と定め、労働災害防止運動を展開中です。関連する業界として協調したいところです。